

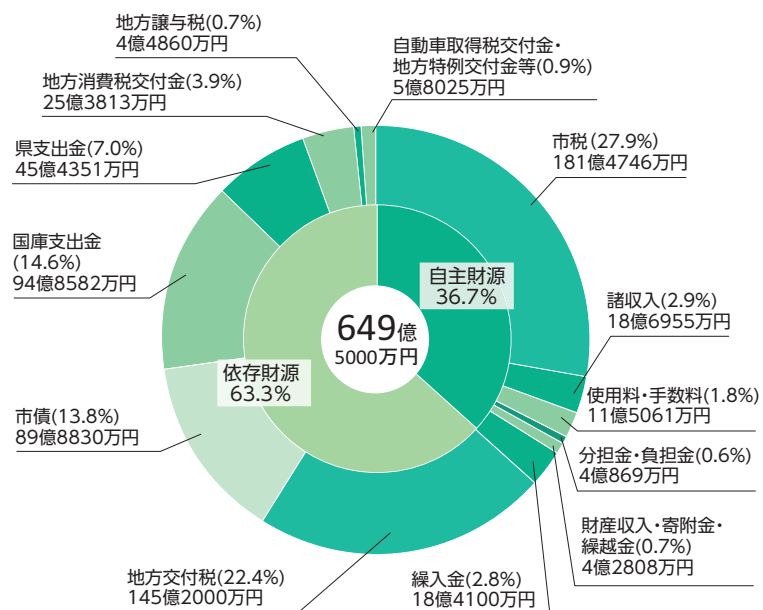
平成31年度 当初予算概要

一般会計予算

財政課(☎0848-38-9323)

財政用語の説明	
一般会計	福祉や教育、道路整備など市民生活に直接関係する事業を行う会計
特別会計	特定の事業を行うために一般会計とは別に独立して経理が行われる会計
企業会計	地方公営企業法の全部または一部が適用される公営企業の会計
自主財源	市税、使用料、手数料、諸収入など市が自ら調達できる財源
依存財源	地方交付税、国庫支出金、県支出金など国や県からの財源
地方交付税	自治体の財政状況に応じて交付される国からの財源
総務費	市の事務・庁舎管理、交通安全対策、防災、選挙などにかかる経費
民生費	主に社会福祉(児童、高齢者、障害者など)のための経費
衛生費	保健、医療、環境保全、ごみの収集処理などのための経費
土木費	道路、公園、河川などの整備や維持補修のための経費
教育費	学校教育、生涯学習、スポーツ振興、教育施設の維持などのための経費
人件費	市職員の給与、手当、議員の報酬などの経費
扶助費	生活困窮者、児童、高齢者、障害者などに対する福祉のための経費
公債費	市が事業を行うために借り入れたお金を返済するための経費
物件費	賃金、消耗品、旅費、役員費などの消費的性質の経費
義務的経費	人件費、扶助費、公債費などの支出が義務づけられている経費
投資的経費	普通建設事業費、災害復旧事業費など。道路や施設など将来に残るものに支出される経費

歳入

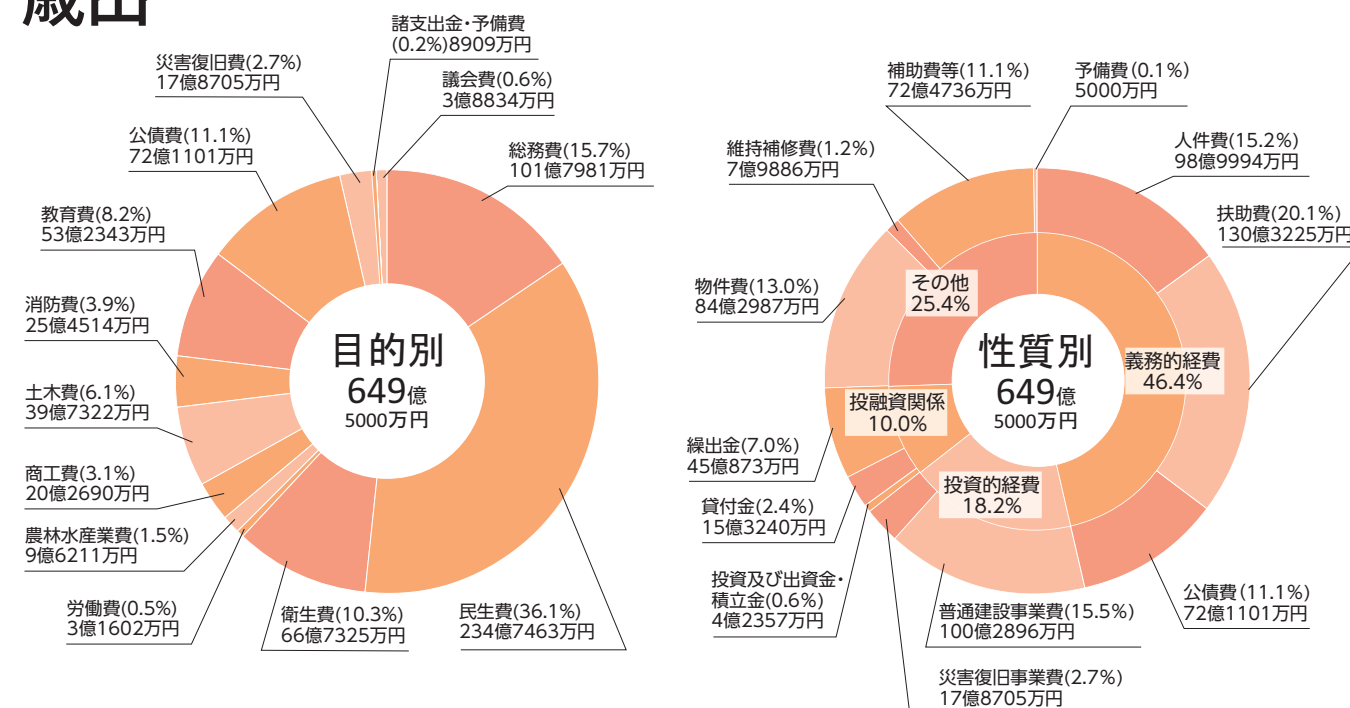


尾道クリエイト850 ～復旧・復興から未来に向けたまちづくりへ～

平成30年7月豪雨災害からの全面復旧には、なお時間を要する状況にあります。平成31年度では、被災された人々が日常生活を取り戻せるよう、市民生活に直結した施設の早期復旧を進め、更に未来につなげていくため、復興事業、防災事業、強固な基盤づくりなどに取り組みます。

また、地域医療、子育て・教育環境の整備・拡充、交流人口の拡大など総合計画における政策目標の着実な進捗を図るとともに、尾道港開港850年を契機に、海と港を活かしたまちづくりに取り組みます。災害復旧事業を最優先で進めるため、その他の事業では事業年度や実施期間を変更する場合がありますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

歳出



会計別予算

会計区分	予算額	対前年度比(%)
一般会計	649億5000万円	1.9
特別会計(合計)	358億2369万円	▲6.9
港湾事業	1億9765万円	▲0.4
国民健康保険事業	160億8641万円	1.5
千光寺山索道事業	4282万円	▲22.8
駐車場事業	1億2997万円	▲2.5
夜間救急診療所事業	6943万円	1.6
介護保険事業(保険事業勘定)	168億7581万円	1.2
介護保険事業(介護サービス事業勘定)	2029万円	7.2
漁業集落排水事業	2078万円	▲1.2
農業集落排水事業	3342万円	▲11.1
渡船事業	4626万円	4.9
後期高齢者医療事業	23億85万円	0.1
企業会計(合計)	248億9050万円	19.3
水道事業	55億9694万円	2.4
下水道事業	36億5917万円	皆増
病院事業	156億3439万円	1.6
総合計	1256億6418万円	2.1

※各項目の金額は表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。
 ※公共下水道事業特別会計と特定環境保全公共下水道事業特別会計は、4月からの地方公営企業法全部適用に伴い、企業会計(下水道事業)へ移行しました。

企業会計



水道事業

人口減少などによる給水収益の減少や、老朽化に伴う水道管などの施設の更新による投資の増加が見込まれます。厳しい経営環境におかれていますが、本年度も引き続き、平成26年度からの継続事業である長江浄水場から十四日町までの配水管布設替工事など、市内各所で老朽管約15.6kmの布設替工事や耐震化工事を進めていきます。

今後も、尾道市水道事業ビジョンやアセットマネジメントに基づき中長期的視野を踏まえ、持続可能で強靱な水道事業の構築を図るとともに、豪雨災害を教訓とし、これまで以上に危機管理意識を持って、安全で良質な水の安定供給に努めます。

☎上下水道局
 (☎0848-37-8700)



下水道事業

供用開始から30年が経過し、今後は施設の老朽化に伴う更新投資の増大が見込まれます。また、未普及地区の解消も併せて進める必要があるため、非常に厳しい経営環境におかれていきます。

このような中、経営状況をより的確に把握できるよう、平成31年度から会計方式を官庁会計方式から企業会計方式に改めました。本年度は、将来の投資事業の平準化・合理化を目的としたストックマネジメント計画の策定や、未普及対策として高須町東新涯地区の幹線管渠など市内各所での約3.5kmの管渠築造工事、浸水対策として高西東新涯ポンプ場建設工事を進めていきます。

清潔で便利な生活を支えるため、コスト意識を持ちながら効率的な経営に努めていきます。

☎上下水道局
 (☎0848-37-8700)



病院事業

市民病院では、再編した病床の効率的な運用に努め、改革を継続するとともに、3D画像処理装置など医療機器の更新を行い、自動支払機を導入することで患者サービスの向上に努め、高度で質の高い医療の提供に取り組めます。

瀬戸田診療所では、受水槽の設置により防災機能の強化を図ります。

公立みつぎ総合病院では、CTやMRIなどの医療機器の更新や施設の改修などを行い、高度医療や救急医療、リハビリテーションなどの医療機能を提供するとともに、これまで構築してきた地域包括ケアシステムの充実・発展に努めます。

☎市民病院(☎0848-47-1155)
 公立みつぎ総合病院
 (☎0848-76-1111)